杭工事施工結果報告書

提出日	年　月　日				
建築主	住所 氏名				
工事監理者	住所 資格 事務所名 資格 氏名	（　）級建築士事務所(大臣･知事) 登録 第　号　(電話　) （　）級建築士　(大臣･知事) 登録 第　号			
工事施工者	住所 資格 会社名	建設業の許可(大臣･知事) 登録 第　号　(電話　) 代表者名			
工事概要	工事名称				
	建築確認番号	年　月　日　第　号 当初確認番号　(　)			
	建築場所				
	構造	造	規模	地上　/地下　階、延面積　m^2	
杭工事概要	杭種				
	工法				
	材質・強度				
	杭径		軸径部	拡底部	拡頭部
		設計径			
		施工径			
	支持層深さ				
	施工深さ				

杭種	内容	チェック結果（※1）
場所打ち杭	1．重機作業範囲の地盤の安全性（敷鉄板、砕石等）	適 ・ 不
	2．コンクリートの配合、単位セメント量、強度等	適 ・ 不
	3．鉄筋材料について設計図書と照合（ミルシート等による JIS 規格品等）	適 ・ 不
	4．杭径、主筋の本数及び、帯筋との結合状況※2	適 ・ 不
	5．スペーサー及び鉄筋かごの組み立て状態と重ね継ぎ手長さ	適 ・ 不
	6．掘削中の孔壁の保持状況、泥水（安定液）の管理	適 ・ 不
	7．掘削の鉛直精度	適 ・ 不
	8．拡底杭の場合、杭先端の拡底形状（確認方法　）	適 ・ 不
	9．支持地盤の確認（確認方法　）	適 ・ 不
	10．支持地盤への根入れ長さ及び杭長。※2（確認方法　）	適 ・ 不
	11．スライムの除去（除去方法　）	適 ・ 不
	12．コンクリートのスランプ、空気量、塩化物量、打ち込み量及び供試体の採取方法等	適 ・ 不
	13．コンクリート打設状況（プランジャー使用、コンクリート中のトレミー管の位置、鉄筋かごの共上がり等）	適 ・ 不
	14．杭頭部の余盛り高さ	適 ・ 不
	15．杭頭余盛り部のはつり取りの状況（時期、杭本体への影響、杭頭高さ等）	適 ・ 不
	16．杭心ずれ状況（基礎梁の断面変更の有無等※3）	適 ・ 不

	内　　容		チェック結果（※１）
埋込み杭	１．重機作業範囲の地盤の安全性（敷鉄板、砕石等）		適 ・ 不
	２．杭工法、杭材種、杭径、杭長及び杭体の状態※2		適 ・ 不
	３．掘削深さ		適 ・ 不
	４．支持地盤への根入れ長さ及び杭長。※2（確認方法　　）		適 ・ 不
	５．支持地盤の確認（確認方法　　）		適 ・ 不
	６．安定液、根固め液、及び杭周固定液の配合及び注入量等		適 ・ 不
	７．根固め液、及び杭周固定液の強度		適 ・ 不
	８．杭の継手	□溶接継手：溶接工資格、溶接面状態、パス数、溶接後のチェック等	適 ・ 不
		□無溶接継手：耐力低減の確認、施工の状況	適 ・ 不
	９．杭の鉛直精度		適 ・ 不
	10．杭頭処理、補強及び杭頭定着方法（杭頭処理方法　　）		適 ・ 不
	11．杭心ずれ状況（基礎梁の断面変更の有無等※3）		適 ・ 不
打込み杭	１．重機作業範囲の地盤の安全性（敷鉄板、砕石等）		適 ・ 不
	２．施工時外力に対しての杭体の安全性		適 ・ 不
	３．杭工法、杭材種、杭径、杭長及び杭体の状態※2		適 ・ 不
	４．支持力の確認（ハンマー重量、落下高、貫入量等）		適 ・ 不
	５．杭の継手	□溶接継手：溶接工資格、溶接面状態、パス数、溶接後のチェック等	適 ・ 不
		□無溶接継手：耐力低減の確認、施工の状況	適 ・ 不
	６．杭の鉛直精度		適 ・ 不
	７．杭頭処理、補強及び杭頭定着方法（杭頭処理方法　　）		適 ・ 不
	８．杭心ずれ状況（基礎梁の断面変更の有無等※3）		適 ・ 不

※１　各項目を監理者がチェックし、適合は適に〇印　指示があった場合は不に〇印を記入し、指示の内容を下の指示記録に記入してください。
※２　杭径、杭長の変更がある場合は資料を添付して下さい。
※３　杭心ずれ、及び基礎梁断面変更の場合、資料を添付して下さい。なお基礎梁断面変更の場合、変更確認申請が必要になります。

指示記録

項目番号	指　示　内　容

設計図書の内容について設計者に確認した事項

杭工事に対する考察

（注意事項）この報告書を提出する時に、下記の資料を提示して頂く場合があります。
ミルシート等杭材料関係資料、コンクリート及び根固め液等の配合、圧縮強度試験結果等資料、地盤調査結果資料、その他杭施工にかかわる施工記録写真を含めた施工関係資料